



大豊建設株式会社

証券コード：1822

CBRE Investment Management  
DAIHO

第76期 中間報告書 2024年4月1日 - 2024年9月30日

DAIHO REPORT

76

# トップメッセージ

株主・投資家の皆様には平素より格別のご支援とご協力にあずかり厚く御礼申し上げます。  
第76期中間期(2024年4月1日から2024年9月30日まで)の営業概況等について別項のとおりご報告させていただきますので、ご高覧のほどお願い申し上げます。

代表取締役 執行役員社長

森下 覚 恵



## 中間期の事業環境について

当中間連結会計期間における我が国経済は、雇用・所得環境の改善により、緩やかに回復しました。しかしながら、欧米における高い金利水準の継続や中国における不動産不況、中東情勢の緊迫化などにより海外景気の下振れが懸念されることから、わが国経済・物価への影響を十分に注視する必要があります。

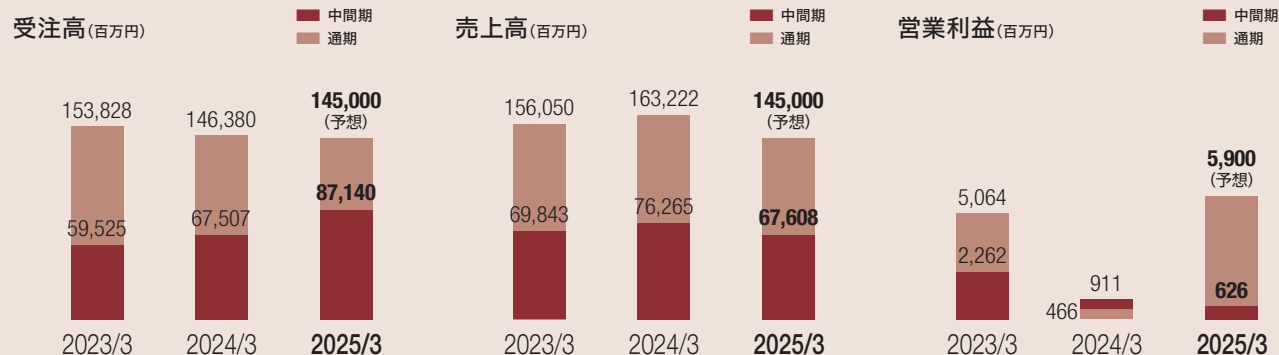
このような状況の中、当社グループの主要事業であります建設事業におきましては、公共投資は、堅調に推移し、民間

投資は堅調な企業収益等を背景に設備投資に持ち直しの動きがみられる一方で、資材価格や労務費などの建設コストの高止まりにより、厳しい事業環境となりました。

## 中間期業績について

当社の企業グループを挙げて営業活動を行いました結果、連結受注高におきましては、871億4千万円(前年同期比29.1%増)となりました。うち当社受注工事高におきましては、土木工事で297億3千4百万円(前年同期比70.6%増)、

## 連結財務ハイライト



建築工事で410億3百万円(前年同期比56.2%増)、合計707億3千8百万円(前年同期比62.0%増)となりました。なお、官民別比率は、官公庁工事33.4%、民間工事66.6%でございます。

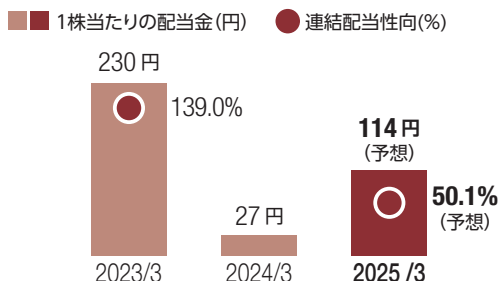
また、連結売上高におきましては、676億8百万円(前年同期比11.4%減)となりました。うち当社完成工事高におきましては、土木工事で227億8千3百万円(前年同期比11.0%減)、建築工事で235億5千7百万円(前年同期比24.5%減)、合計463億4千1百万円(前年同期比18.4%減)となりました。なお、官民別比率は、官公庁工事49.7%、民間工事50.3%でございます。

利益面におきましては、連結では経常利益3億4千3百万円(前年同期比80.2%減)、親会社株主に帰属する中間純利益4億8千6百万円(前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益8百万円)という結果になりました。うち当社の経常損失で8千8百万円(前年同期は経常利益で19億5千2百万円)、中間純利益で4億5千3百万円(前年同期比25.3%減)という結果になりました。

## 株主還元方針

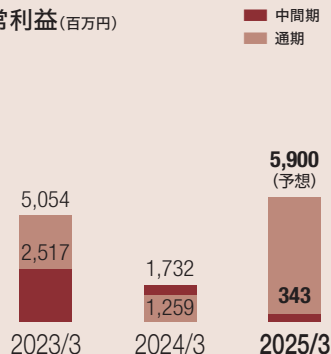
当社は、長期的発展の礎となる財務体質の充実を図りつつ、安定的な配当の維持及び向上を図っていくことを基本方針としております。

この方針のもと、株主還元策の一環として2024年度から2027年度は連結配当性向50%以上を確保した上で、状況に応じて、自己株式の取得を行うことを検討してまいります。

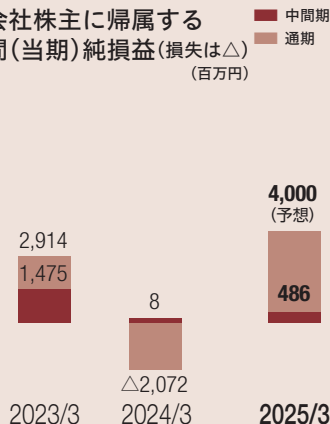


※ 2024年3月期の連結配当性向については、1株当たり当期純損失金額となったため記載しておりません。

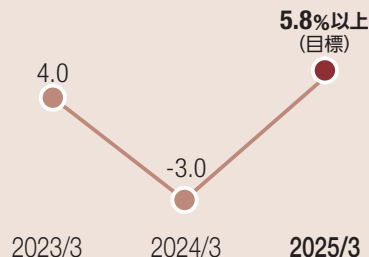
経常利益(百万円)



親会社株主に帰属する  
中間(当期)純損益(損失は△)  
(百万円)



ROE(%)



## 完成プロジェクトの紹介

# 新領域事業—当社初の物流開発事業参画 【CBRE IM 野田】完成

工 事 名：(仮称)野田物流施設計画新築工事

発 注 者：野田特定目的会社\*

所 在 地：千葉県野田市桐ヶ作若宮210

工 期：2023年2月20日～2024年9月30日

※CBREインベストメントマネジメント・ジャパン株式会社が組成したSPC(大豊建設参画)

## 一都三県・北関東・東北を見据えた広域配送拠点

この度、CBREインベストメントマネジメントグループと共同で開発を進めてまいりました物流倉庫が無事竣工を迎えました。当社初となる物流開発事業への参画であり、地上5階建て延床面積3万5千坪を超える大型物流施設になります。

当物件は常磐自動車道、圏央道、国道16号などへのアクセスが良好なことから、一都三県だけでなく北関東・東北を見据えた広域配送拠点となっております。当社では、中期経営計画2023-27において事業構造の変革のために新領域事業に取り組んでおり、不動産開発事業とともに、今後も様々な新領域事業にチャレンジしてまいります。



森林浴をコンセプトにし、働く人がリラックス・リフレッシュできるカフェテリアを設計



## 施工中プロジェクトの紹介

# 得意技術による基幹事業の拡大

## 【シールド工事・ニューマチックケーソン工事】

工 事 件 名：豊崎～茶屋町幹線下水管渠築造工事(その1)  
発 注 者：大阪市建設局  
所 在 地：大阪府大阪市北区豊崎5丁目(豊崎西公園)  
工 期：2023年3月24日～2025年8月29日  
工 事 概 要：立坑工(ニューマチックケーソン工法)  
(その1工事) 外径20.50m/掘削面積330.06㎡/沈下深さ39.15m  
最終予定圧力P=0.392Mpa  
付帯工・工事用基地整備工・仮設工

工 事 件 名：豊崎～茶屋町幹線下水管渠築造工事(その2)  
発 注 者：大阪市建設局  
所 在 地：大阪府大阪市北区豊崎5丁目～鶴野町  
工 期：2024年3月28日～2027年3月31日  
工 事 概 要：シールド工(泥土圧式シールド工法)  
(その2工事) 外径3000mm / 延長800m  
雨水貯留池築造工  
推進工 外径1350～1500mm /延長40m  
分水施設(2箇所)

## 計画降雨を超える局所的な大雨を想定した雨水貯留施設

当工事は、大阪市の都市化や近年のゲリラ豪雨による下水道に流入する雨水の増大への浸水対策事業として、計画降雨を超える局所的な大雨を想定した雨水貯留施設となる下水道幹線の新設工事です。その1工事では、発進立坑をニューマチックケーソン工法で掘削し、その2工事ではその立坑から泥土圧式シールド工法により下水道幹線を整備します。当工事の2つの工法は当社が得意とする工法であり、数多くの施工実績を有しております。中期経営計画2023-27において、得意技術による基幹事業の拡大を掲げており、今後も土木事業では得意技術であるシールド工事・ニューマチックケーソン工事の受注拡大を目指してまいります。

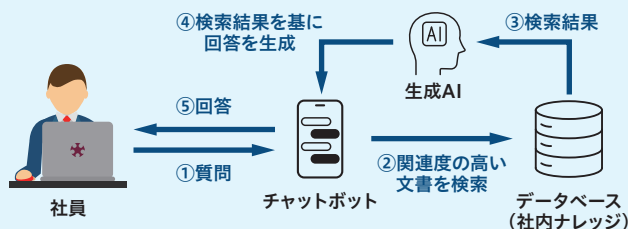


# 生成AIを用いた業務支援システムを開発中

建設業界では、担い手の確保や育成、生産性の向上が喫緊の課題となっており、建設現場において必要とされるスキルを若手社員へ継承することは、重要な課題となっています。当社は、建設現場配属社員の業務効率化と工物品質向上を目的として、生成AIを用いた業務支援システムを開発しています。本システムの特徴は、これまで積み上げてきたナレッジ\*や、関連事例集、社内規程などを選別し蓄積したデータベースを基に生成AIが迅速に回答を提示できることです。これにより文書検索・分析やアイデア出しなどの業務の効率化や、属人化が懸念される業務の共有、若手社員へのスキル継承が容易となります。「中期経営計画2023-27」で掲げております人的資本経営の強化に向けたDXを引き続き推進していくことで、効率的な業務環境の構築を進めてまいります。

※ナレッジ…企業が保有する知識や情報の総称

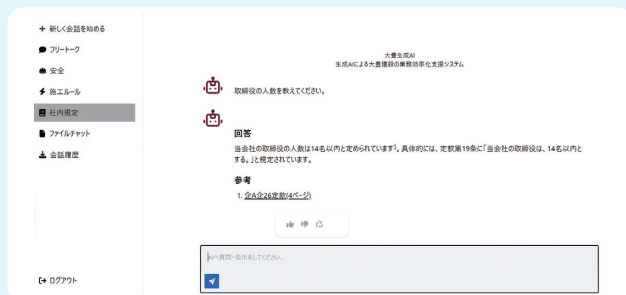
## 【本システム構成図】



## 【活用領域】

- ・安全管理：過去の類似工種でのトラブル事例から想定されるリスクと対策を洗い出すことで、具体的な安全指示事項を提示できる
- ・規程業務：横断検索や引用文献の参照により、社内問い合わせが不要となる
- ・施工管理：現場書類を迅速に抽出することにより、効率的な文書作成が可能になる

## 【システム利用画面イメージ図】



## 【セキュリティ、プライバシーの保護】

本システム内に入力された情報が外部のAI学習に利用されないようにするなど、社内情報が外部に漏洩しないように各種対策が講じられたシステムとなっています。

## 【今後の展開】

一部のテーマについては先行してシステムの構築が完了しており、今後は導入テーマの拡大と並行して、各部門において運用テスト及び検証を行っていくことで、システムの利便性向上を図ってまいります。なお、本システムは2025年4月から順次運用開始を予定しています。

## DX認定事業者に認定

当社は、2024年8月1日付で経済産業省が定める「DX認定事業者」に認定されました。DX認定制度とは、「情報処理の促進に関する法律」に基づき、「デジタルガバナンス・コード」の基本的事項に対応する企業を国が認定する制度です。当社DX戦略の詳細は、当社ホームページ「大豊建設のDX」<サステナビリティ(社会-DX推進)

(2024.09.20掲載)>をご覧ください。(https://www.daiho.co.jp/sustainable/social/8232/)



# 完成・受注工事

## 主な完成工事

### 土木



工 事 件 名 石巻市赤堀調整池復興建設工事その2  
発 注 者 日本下水道事業団 東日本本部

工 事 件 名 令和5年度 一般県道松原芋島線川島大橋橋脚工事  
発 注 者 国土交通省 中部地方整備局

工 事 件 名 すさみ串本道路有田川橋P3下部工事  
発 注 者 国土交通省 近畿地方整備局

工 事 件 名 令和4年度建整橋維補継第1号津興橋大規模更新事業橋梁(下部工)築造等工事  
発 注 者 津市

## 主な受注工事

### 土木

工 事 件 名 ふじさん工業用水道事業 新ポンプ場整備を伴う包括民間委託事業(更新支援型)建設工事  
発 注 者 静岡県企業局

工 事 件 名 第5次中江幹線改築工事  
発 注 者 名古屋市上下水道局

工 事 件 名 環状線北環段Y19(不含)-Y20(含)土建及水電環控CF680A区段  
標工事-シールドトンネル及び連絡通路など関連工事  
発 注 者 工信工程股份有限公司(台湾)

### 建築



工 事 件 名 (仮称)那古野1丁目計画新築工事  
発 注 者 住友不動産株式会社

工 事 件 名 (仮称)京都市伏見区御堂前町計画新築工事  
発 注 者 東急不動産株式会社

工 事 件 名 (仮称)株式会社内田鐵工所新設工場建設工事  
発 注 者 株式会社内田鐵工所

工 事 件 名 (仮称)練馬区高松5丁目計画新築工事  
発 注 者 野村不動産株式会社

### 建築

工 事 件 名 (仮称)三郷Iロジスティクスセンター新築工事  
発 注 者 オリックス不動産株式会社

工 事 件 名 (仮称)仙台榴岡5丁目新築工事  
発 注 者 (株)タカラレーベン・野村不動産(株)・三信住建(株)・関電不動産開発(株)

工 事 件 名 世田谷区玉川台2丁目計画新築工事  
発 注 者 三菱地所レジデンス株式会社

# 会社概要 / 株式情報 (2024年9月30日現在)

## ■会社概要

商号	大豊建設株式会社
設立	1949年3月31日
資本金	100億円
従業員数	1,089名
本社	東京都中央区新川一丁目2番4号

## ■役員

代表取締役執行役員社長	森下 覚 恵
取締役専務執行役員	中村 百 樹
取締役常務執行役員	釘本 実
取締役常務執行役員	瀬知 昭彦
取締役常務執行役員	益田 浩史
取締役	役 麻生 巖
取締役	役 屋宮 康信
社外取締役	内藤 達次郎
社外取締役	藤田 和 弘
社外取締役	大島 義 孝
社外取締役	渥美 陽子
社外取締役	神谷 宗之介
社外取締役	加藤 智 治

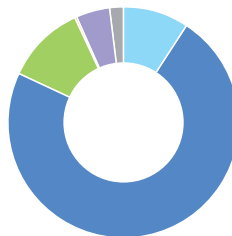
## ■株式の状況

発行可能株式総数	32,000,000株
発行済株式の総数	18,083,163株
株主数	4,701名

## ■株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当金 毎年3月31日 その他の予め公告する一定の日
株主名簿管理人及び 特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人 事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(郵便物送付先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先) (インターネットホームページ)	☎ 0120-782-031 https://www.smb.jp/personal/procedure/agency/
公告の方法	当社ホームページ(https://www.daiho.co.jp/)に掲載
上場証券取引所	東京証券取引所

## ■株式所有者別状況



金融機関	9.4%
その他国内法人	72.7%
個人・その他	11.2%
証券会社	0.3%
外国人	4.5%
自己名義株式	1.9%

## ■当社ホームページのご案内



当社ホームページでは、会社案内、IR情報、実績紹介、採用情報など様々な情報を掲載しております。

<https://www.daiho.co.jp/>

## 表紙写真について

工 事 件 名：(仮称) 野田物流施設計画新築工事  
発 注 者：野田特定目的会社

 **大豊建設株式会社**

 **UD FONT**  
by MORISAWA

見やすいユニバーサルデザイン  
フォントを採用しています。

 ミックス  
紙 | 責任ある森林  
管理を支えています  
FSC® C022915

 **VEGETABLE  
OIL INK**